

Vol.158

院長 関の

Face to Face

2021年8月1日発行

テレワークなどによる長時間の不良姿勢は様々な不調をもたらします。例えば・頸が痛い・肩が凝る・背中が張る・腰が痛い・お尻が痛い・脚がむくむ・手足がしびれる・眼精疲労や頭痛・辛い姿勢がある・呼吸が浅い等等。それは背骨の自然なカーブが崩れ偏った荷重がどこかに負担をかけるからです。

不良姿勢が背骨のカーブを崩す



当院の整体は背骨の自然なカーブを取り戻し、不良姿勢を矯正します。偏った荷重がなくなることで、様々な不調が驚くほど取れていきます。当院では三名の柔道整復師が整体を担当します。治療の流れは

③背面、腕や肩、股関節や脚、頭から足首まで全身を調整します。30分〜60分の治療で個人差はありますが、短期間で一時的に正しい背骨のカーブを取り戻します。正しいカーブを脳が記憶するまで何度か治療を続けます。生活指導もいたします。慢性的な不調には必ず長期間に渡る「不良姿勢」が潜んでいます。原因を追究し、不良姿勢を見直し、手技で全身にアプローチする、当院の整体治療を是非お試しください。



関 修一(せきしゅういち)
健育会 東銀座整骨院・整体院・
鍼灸院・マッサージ院 院長
代替医療の総合治療院としての
確立を目指す。タイトルの「Face
to Face」は「患者さん自身と向き
合って患者さんの症状と闘う」こ
とを願ってつけた
※毎月一日の発行です